

2022年

11月号

ふれあいネットワーク



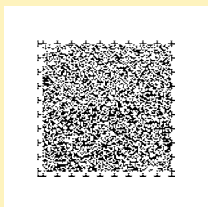
やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



～あたたかい 心をつなぐ 赤い羽根～

2年ぶりに街頭募金活動を実施しました！
皆さまのあたたかいご協力に心より感謝します！



皆様まからのご協力に心から感謝いたします。

ご協力いただいた募金は、八女市内で行われている福祉活動等に全て配分されます。

長引くコロナ禍にもかかわらず、市民の皆さまからあたたかいご支援、ご協力をいただきました。

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭募金活動を断念せざるを得ない状況でしたが、今年は感染防止対策を徹底し、会場をゆめタウン八女に限定して実施しました。

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭募金活動を断念せざるを得ない状況でしたが、今年は感染防止対策を徹底し、会場をゆめタウン八女に限定して実施しました。

今年も10月1日(土)から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が開始されました。八女市においても10月1日(土)に街頭募金活動を実施し、赤い羽根共同募金の啓発を行いました。



街頭募金活動を行いました！

「小さな善意が大きなちからに」 今年度も赤い羽根共同募金にご協力をお願いします



赤い羽根共同募金運動は10月1日から12月31日まで行われます。赤い羽根共同募金は、高齢者福祉、障がい児・者福祉、児童・青少年福祉、住民福祉等を支援する様々な活動や災害時支援に役立てられます。子ども食堂及び学習支援事業や手話、音訳活動、ふれあいサロン運営、福祉のつどい等、さまざまな地域福祉活動を支援しています。

～赤い羽根共同募金の流れ～

① 募金の方法

戸別募金 法人募金 街頭募金 資材募金 募金箱等による募金。



② 募金の取りまとめ

各募金はいったん「共同募金会八女市支会」で取りまとめます。



令和3年度の八女市における募金実績 11,838,434円

③ 募金の送金

集まった募金は「福岡県共同募金会」に全額送金します。



④ 募金の配分

「福岡県共同募金会」に送金した約78%が「共同募金会八女市支会」に配分されます。約22%は福岡県内の福祉施設車両や施設整備、災害発生時のボランティア活動の支援等に活用されます。



「共同募金会八女市支会」への令和3年度配分額 9,329,800円

⑤ <<八女市内の福祉事業>>での活用

配分された募金は八女市内の様々な福祉事業で活用されています。



街頭募金



障がい者福祉支援



災害ボランティア支援

<< 福祉活動例 >>



ボランティアによる
配食サービス

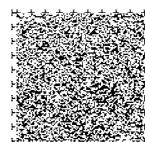


ふれあいサロン運営支援



子どもの居場所
づくり支援 など

今年度も皆さまのご協力をよろしくお願い致します！



● ボランティア活動報告



八女ライオンズクラブの活動紹介

八女ライオンズクラブ（北嶋芳行会長）はこの2年半の間、コロナ禍の影響により、障がい者支援バザーと青少年育成剣道大会を中止せざるを得ない状況でした。このような状況の中、本年度、コロナ禍でもできる社会貢献活動として、初めての試みである「社会福祉事業こども食堂フードバンク支援」活動について、ご紹介いたします。

9月24日(土)、子ども食堂「土曜クラブ」の運営支援として、北嶋会長をはじめ、会員10名の皆さんがボランティア活動を行いました。

参加された男性会員からは、「料理はあまりしたことがない。」と話がありましたが、できることは協力したいと、卵の殻向きや料理の盛り付け、配膳等を和やかな雰囲気の中で取り組まれました。

活動の途中で北嶋会長に今回の活動についてお話を伺ったところ、「現在、様々な行事等の金銭的支援活動にも取り組んでいます。ボランティア活動といった人的支援も重要であると考えています。婦人部の会員にも声をかけ、これからでもできることは協力していきたいです。」と笑顔で話をされていたのが印象的でした。



● 各団体活動報告



「ひまわりの会八女・筑後」主催 「全日制じゃない高校」の説明会が開催されました

9月3日(土)、おこなす八女研修室にて「全日制じゃない高校」についての説明会が行われ、当日は約40名が参加されました。

定時制や単位制、通信制高校等の「全日制じゃない高校」は、筑後地域から通えるところもたくさんあり、小中学校で、学校に行きづらかったり、行けなかったりした経験のある生徒が、自分たちのペースに合わせて学ぶことができます。

初めに、「ひまわりの会八女・筑後」から定時制高校、通信制高校、通信制サポート校、高卒認定試験についてそれぞれの特徴やメリット及びデメリットについて説明がありました。

続いて、保護者から実際の体験談を話され、見学をされた時の話や「最後は本人の意思で決めました。」といった声も聞かれました。

最後に、各学校から説明が行われ、別室に設けられた個別説明ブースには、多くの方が説明を受けられる様子も見られました。



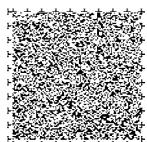
● 「ひまわりの会八女・筑後」についての問い合わせ

ホームページ <https://himawarinokaiyamechikugo.jimdofree.com/>

メール himawari.yamechikugo@gmail.com

FAX 0942-27-8434 (ちくご地域ユースサポート内)

「ひまわりの会八女・筑後」は学校に行っていないかたたり生きづらさを感じる子どもさんや保護者、そんな皆さんをサポートする親の会です。



●小地域福祉活動報告



兼松団地福祉ネットワーク推進委員会が開催

9月2日(金)、兼松団地公民館で兼松団地福祉ネットワーク推進委員会及び「福祉委員研修」を開催しました。毎月、兼松団地の役員で意見交換等を行われていますが、今回は「福祉ネットワーク推進委員会」として、福祉委員の研修及び意見交換が行われました。

兼松団地には、各棟の隣組長と兼務して5名の福祉委員がおられ、文書の配布や取りまとめ、団地内の方に声かけをされています。兼松団地は建設された年代が棟によって異なるため、棟によって年齢層に違いがあります。年配の方が多い棟では、「ごみ出しのお手伝いを住民同士で取り組まれているそうです。

兼松団地の防災計画では、地域の状況に合わせて見直しを「つづけていく」と。八女市では、各地域に防災士の配置を進められています。兼松団地の自警団にはすでに防災士が配置されており、防災に対する意識を高められています。

移動手段については、家族の運転で移動する世帯が多いようですが、高齢者のみの世帯では、タクシーや乗り合いタクシーを利用される方もいます。福祉委員からは「年金生活の方等は移動にかかる費用の負担が大きい」との声があったことが報告されました。

今回の推進委員会への参加をきっかけに住民同士がつながるための試みを模索されている話をお伺いしながら、今後とも意見交換や活動の場面に関わらせていただくことになりました。

だれもが暮らしやすい兼松団地になるよう、住民の皆さんと一緒に考え取り組んでいきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



●福祉生活支援室「ほっと館やめ」からのお願い



フードバンクにご協力をお願いします 自宅に眠っている食品を募集しています

「ほっと館やめ」では、様々な事情で生活困窮となり、「今日明日の食べ物に困っている」、「数日間何も食べていない」といった方や災害等により被災された方に対し、緊急的な支援として数日分の食べ物を提供するフードバンク事業を実施しています。

コロナ禍で、八女市においてもフードバンクによる食品等の提供を必要とする需要が日々高まっています。今後も継続した支援を行っていくために、皆さまのご家庭にある食品のうち、消費しない食品の寄附に対するご協力をお願いします。

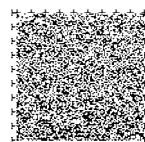
食品の寄附は、福祉生活支援室「ほっと館やめ」、または八女市社会福祉協議会本所、各支所にて受け付けています。

皆さまのご理解とご協力をよろしく願っています。

募集している食品

- ①主食系…カップ麺、乾麺(インスタントラーメン、パスタ、うどん)
- ②副食系…レトルト食品(レトルトカレー、みそ汁、スープ、丼物等)
缶詰、のり、ふりかけ
- ③その他…野菜類(長期保存が可能な物)
お菓子、飲料水等

※賞味期限が1か月以上あるものを募集します。





矢部清流学園 ボランティア活動報告

八女市社会福祉協議会矢部支所では、毎年、矢部清流学園7・8・9年生(中学生)を対象に、夏休み期間中のボランティアを募集しています。今年度は、7月28日(休)～8月22日(月)の内9日間(土日祝除く)に7年生1名・9年生3名の延べ14名が居住部門・通所デイサービス・特別養護老人ホームでの入所者や利用者との交流、「なんでもんや」(臨時店舗)での買い物客対応、施設の清掃作業等、様々な分野に参加していただきました。高齢者の方々は、生徒さんに昔の話をしたり、歌を教えてあげたりと楽しく過ごされていました。生徒さんからは、「高齢者の方に、ゆっくり大きな声で会話する事、同じ目線になるよう座って会話する事を心掛ける事ができた。」今まで体験されてきた話を聞くことができ勉強になった。「これから、積極的にボランティアに参加したい。」等の感想が聞かれ、夏休みに貴重な経験ができ、良い思い出になったのではないのでしょうか。



八女市立図書館矢部分館主催 なつやすみ工作教室へ 参加しました!

八女市立図書館矢部分館(旧矢部小学校内)では子どもたちの図書館利用推進の一環として、8月4日(休)なつやすみ工作教室が開催されました。以前より相談があった子どもたちの送迎は、社協矢部支所の車両で行い、工作教室へも参加させていただきました。

当日は、矢部清流学園区学童保育所の8名の子ども達(学童保育所先生同伴)が参加し、司書の方の指導のもと、世界に一つだけしかない「やぶれちようちんおぼけライト」を作りました。子どもたちからは、「家に帰ってみんなに見せたい。」「楽しかったので、また参加したい。」と声が聞かれました。その後、本を1人5冊程借り図書館を利用する機会にもなりました。

今後も、矢部分館と協働し、住民の方にもっと図書館利用や本を読んでもらえるよう、各地区のサロンで移動図書館「ゆめみらい号」の利用計画を検討中です。



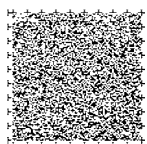
ふれあいサロン活動紹介 「いきいきサロン玉峰会」

9月9日(金)、いきいきサロン玉峰会たまおが11名参加のもと開催されました。

八女市役所健康推進課から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」として保健師、管理栄養士がサロンに出向き健康講話をされています。今回は、フードモデルを活用して食事バランスについて学習しました。

まず、昨日の夕食を思い出し(笑)ながら、フードモデルをトリーに選び、専用の機械に乗せるとエネルギーやたんぱく質等、摂取した8項目が計測され、年齢や身長に見合った食事ができているか、モニターに映し出されます。皆さんしっかりと食事を取られています。栄養バランスは偏りがちで、特に塩分摂取が多く、カルシウム摂取は少ない方が多く見受けられました。栄養指導を受けられました。

その後は、社協より八女市社協の事業や生活支援コーディネーター・相談支援包括推進員の紹介を行いました。参加された皆さんは、「栄養バランスを考へるきっかけになった。」「社協の事も知れて良かった。」「笑顔で帰っていました。」





ほっとフレンドふぁーむの野菜でお好み焼きを作りました!

ほっと館やめでは、ひきこもり等で外に出る機会を作れない方や何かきっかけが欲しい方に参加支援を行っています。ほっとフレンドふぁーむでは、来館された皆さまと季節に合わせた野菜を育て収穫する活動を行っています。9月には、ほっとフレンドふぁーむで収穫した野菜を使い、料理教室でお好み焼きを作りました。オクラや山芋を使い、ふわふわのお好み焼きが出来あがりました。手塩にかけて作った野菜で手作りした料理は格別で舌鼓みを打ちながら、参加された皆さんは食されていました。

「家から出て、人と関わる機会が欲しい。」と思われる方、ほっと館やめの活動に参加してみませんか?参加を希望される方は、下記までご連絡下さい。



11月の行事予定

- 11月8日(火)10:30～ お料理教室
(※3密対策を十分にとります。新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。)
- 11月12日(土)13:30～ 笑福クラブ親の会
(不登校ひきこもり親の会)定例会
- 11月26日(土)14:00～ ひまわりの会定例会

精神対話士による無料相談会 (※毎月第2土曜日・第4木曜日)

- 面談日: 11月12日(土)・11月24日(木)
13:30～15:30
(事前予約制となっております。事前にお電話ください。)
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。

※「ひまわりの会」は、生きづらさを感じる子の保護者、そしてそんな皆さんをサポートする親の会です。



ほっと館やめ(上陽)より ～料理教室を行いました～

今回は、たこ焼きづくりを行いました。具材はタコ、ウインナー、ちくわ、シーチキン、コーン、チーズ、焼きとり、チョコレート、キャベツ、天かすの代わりにスナック菓子の多種多様。具材の組み合わせは何通りもあり、どんなたこ焼きが出来あがるのかワクワクしながらみんなで焼きました。出来あがったたこ焼きの中身は食べてみてのお楽しみ!いろいろな具材がたこ焼きに合うことが分かり、新たな発見になりました。参加された方からは、「家で家族が作ったのを食べることはあっても、作ったのは初めて。今度は自分で焼いてみようかな?」と話されました。

今後も皆さんと一緒にいろいろなものに触れ、体験する機会をつくっていきたいと思います。



(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



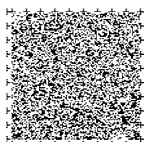
問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス: hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス: hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。

令和4年度傾聴ボランティア講座のお知らせ



参加費
無料

傾聴ボランティア講座で「傾聴力」を身につけることで、いろいろな対人支援のボランティア活動や日常の対人関係にも活かして、よりよい人間関係を築くことができます。

聴き方の基本から楽しく学べる講座です。
興味のある方はぜひご参加ください！

	日程	内容
1	11月30日(水) 14時～16時	「傾聴の大切さ」
2	12月7日(水) 14時～16時	「傾聴の基本的態度」
3	12月14日(水) 14時～16時	「話し方を促す傾聴スキル」

- 講師 合同会社アウエフキャリア 代表 田島 聡子 氏
- 会場 八女市社会福祉会館（3階大会議室）
- 対象 傾聴ボランティアに興味のある方
- 定員 最大40名程度
- 申込み・問い合わせ 八女市社会福祉協議会本所
☎ 23-0294

「介護のお仕事復帰セミナー」開催のお知らせ



介護分野の人材不足が全国的な課題となる中、即戦力としてその能力を発揮することが期待されている介護分野の有資格者に対し、介護分野への就業促進を図るとともに、再就職の機会を提供すべく「介護のお仕事復帰セミナー」が開催されます。

あなたの持つ資格を活かして、介護分野に再就職をしませんか？

- 内容 介護関係の有資格者等に対し、介護技術の復習（講義・実技）
就職支援専門員による相談コーナーも有り
- 対象 介護福祉士または介護関係研修課程修了者で、現在、介護分野に就業していない者
- 日程

地区	日時	会場
福岡地区	11月25日(金) 11時～16時	クローバースラザ 4階 研修室 (春日市原町3-1-7)
北九州地区	12月15日(木) 11時～16時	KMMビル 4階 研修室 (北九州市小倉北区浅野2-14-1)

- 参加費 無料（要申込）
- 申込み・問い合わせ

福岡県社会福祉協議会
施設・人材・研修部 福祉人材センター
〒816-0804 春日市原町3-1-7 2階
TEL 092-584-3310
FAX 092-584-3319

地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

- 新型コロナウイルスのRNAワクチン(ファイザー社・武田/モデルナ社製)を接種した人は、接種後48時間を経過していれば献血にご協力いただけます。
- 新型コロナウイルス既感染者のうち、症状消失後(無症状の場合は陽性となった検査の検体取日から)4週間が経過し、回復後に治療・通院を要する後遺症が無く、問診などで全身状態が良好と確認できれば、献血にご協力いただけます。

- 三河地区：11月1日(火)
会場：八女市立三河小学校
10時00分～11時30分
- 長峰地区：11月1日(火)
会場：マンガ倉庫 八女店
13時30分～15時30分
- 黒木地区：11月18日(金)
会場：黒木地域交流センター「ふじの里」
10時00分～12時30分/13時30分～15時30分
- 上妻地区：11月27日(日)
会場：ポピー製紙
10時00分～12時30分/13時30分～15時30分



- 問い合わせ：
八女市献血推進協議会（八女市社会福祉協議会内）
☎ 23-0294

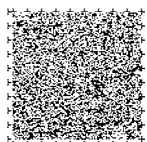
八女市社会福祉協議会

福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください（窓口での相談もできます）

本所(八女市社会福祉会館内)	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
上陽支所(八女市地域福祉センター内)	☎ 54-3629
黒木支所(地域交流センターふじの里内)	☎ 42-2131
立花支所(立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37-0036
矢部支所(総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47-3123
星野支所(星野総合保健福祉センターそよかぜ内)	☎ 52-3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント
友だち追加用QRコード



聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女
【80.1MHz】を通じて放送します。



リサイクル適性(A) 環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

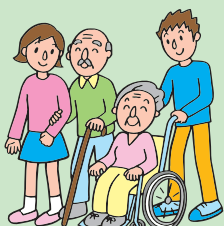

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

相談
無料

11月
12月

各種相談のお知らせ

秘密
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	立花支所 総合保健福祉センター(かがやき) TEL 37-0036	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
	心配ごと相談 第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	心配ごと相談 第2水曜日 (9:30~12:00)	心配ごと相談 第3水曜日 (9:30~12:00)	心配ごと相談 第4水曜日 (13:30~16:00)
11月	2・16・30日	9日	16日	22日 <small>23日が祝日のため、 22日火に変更</small>
12月	7・21日	14日	21日	21日 <small>28日が年末のため、 21日水に変更</small>
	無料法律相談(要予約) 第2金曜日 (13:30~16:00)		無料法律相談(要予約) 第3金曜日 (13:30~16:00)	無料法律相談(要予約) 第4金曜日 (13:30~16:00)
11月	11日		18日	25日
12月	9日		16日	23日
	司法書士相談 第3金曜日 (13:30~16:00)		司法書士相談 第2金曜日 (13:30~16:00)	
11月	18日	11日		
12月	16日	9日		

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

- 上吉田 (亡夫) 橋爪 敏通 様
- 中吉田 (亡父) 山口 正則 様
- 岩崎 (亡夫) 内山 武敏 様
- 井延 (亡母) 川口 幸 様
- 柳川市 (亡父) 橋爪 章 様
- コッツフォード (亡父) 橋爪 良枝 様
- 杉町 (亡父) 古川 勝博 様
- 哲典 様

■社協本所受付分

香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました
令和4年9月1日~9月30日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

- 下小原 (亡母) 堤 ハツノ 様
- 久保 (亡夫) 江崎 英子 様
- 立花支所受付分
- 西今 (亡母) 主計ハツエ 様
- 東桑原 (亡父) 宮川 勤治 様
- 神露渕 (亡母) 井手ヤスエ 様
- 中町 (亡母) 大久保マツエ 様
- 井手 孝之 様
- 神露渕 井手ミドリ 様
- 伊豫ハルヨ 様
- 伊豫 明 様
- 南笠原 (亡夫) 橋村 弘輝 様
- 藤木 (亡夫) 木下 陽子 様
- 上陽支所受付分
- 上吉田 (亡妻) 大石 明美 様
- 大石 政幸 様

■黒木支所受付分

■上陽支所受付分

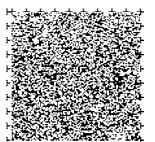
本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



- 野田製菓 様
- 黒棒 250本
- 岩崎 内山 俊子 様
- 紙おむつ、飲料水

物品寄附

- 星野支所受付分
- 星野1区 田中 政弘 様
- 田中 サツキ 様



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。